



小型株の反発を待つ 野村リアルグロース・オープン

ポイント



1. 小型株出遅れの影響を受ける
2. ポートフォリオは小型株反転を狙う
3. 足元で注目している個別銘柄紹介

1. 小型株出遅れの影響を受ける

2020年に入り、新型コロナウイルスの感染者数増加やサプライチェーンへの悪影響が警戒され投資家のリスク回避姿勢が強まった結果、流動性の低い小型成長株指数はより大きな影響を受けることとなりました。特に欧州に感染が広がり始めた2月には、TOPIXや成長株指数の下落率に対して小型成長株指数の下落は大きくなりました。3月に入り新型コロナウイルスの感染が米国に広がり始めたことで収束の道筋は不透明な状況が続いているものの、小型成長株指数の下落率はTOPIXの下落率以下に留まるなど、小型成長株指数のみが一方向的に売られる展開は解消の兆しがあると見られます。

なお、野村リアルグロース・オープン（以下、当ファンド）の2020年のパフォーマンスは、ベンチマークである Russell/Nomura Total Market Growth インデックス（配当込み）の21.8%の下落に対し、36.0%の下落となっています。

基準価額と指数の推移



	ファンド	TOPIX	成長株	小型成長株
2020年1月	-4.4%	-2.1%	-1.1%	-4.2%
2020年2月	-16.3%	-10.3%	-10.6%	-14.8%
2020年3月	-20.0%	-15.0%	-11.5%	-14.3%

期間：2018年12月28日～2020年3月19日、日次
 成長株指数：Russell/Nomura Total Market Growth インデックス（配当込み）
 小型成長株指数：Russell/Nomura Small Cap Growth インデックス（配当込み）
 TOPIX：東証株価指数（配当込み）
 小型成長株指数は、当ファンドのベンチマークではありません。
 基準価額（分配金再投資）については4ページをご参照ください。
 （出所）QUICK等のデータを基に野村アセットマネジメント作成

<当資料で使用した指数の著作権等について>

●東証株価指数（TOPIX）は、株式会社東京証券取引所（以下「(株)東京証券取引所」といいます。）の知的財産であり、この指数の算出、数値の公表、利用など株価指数に関するすべての権利は(株)東京証券取引所が有しています。(株)東京証券取引所は、TOPIXの算出もしくは公表の方法の変更、TOPIXの算出もしくは公表の停止、またはTOPIXの商標の変更もしくは使用の停止を行なう権利を有しています。

●Russell/Nomura Total Market Growth インデックス、Russell/Nomura Small Cap Growth インデックス、Russell/Nomura Large Cap インデックスおよびRussell/Nomura Small Cap インデックスに関する一切の知的財産権とその他一切の権利はラッセル・インベストメントと野村証券株式会社に帰属しております。また、両社は、当該インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負うものではありません

上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

2. ポートフォリオは小型株反転を狙う

小型株の需給好転、PBRの底打ちを期待

前述の通り、2020年に入り新型コロナウイルスの感染拡大が世界的に警戒される中、投資家のリスク回避姿勢が強まり、小型株の下落率が大きくなりましたが、一方で新興市場の海外投資家の1年累計売買金額の売り越し額は徐々に減少し、2月末には4年ぶりに買い越しに転じました。3月に入っても買い越しが続いており、今後も需給改善が期待されます。

バリュエーション面から見ても小型株のPBR（株価純資産倍率）は1倍を大きく割り込み、過去5年間で見られなかった水準まで調整が進んでいます。大型株と比較した相対PBRについても最低水準近辺まで低下するなど、2018年以降に小型株の出遅れが相当程度進んできたと考えられるため、今後は対大型株で劣後する状況は徐々に解消する可能性があると考えられます。

大型株から中小型株へのシフトを進める

当ファンドでは大型外需株のウェイトを引き下げ、マクロの景況感に左右されにくく構造的な需要を背景に中期的に成長が可能と思われる中小型内需株のウェイトを引き上げてきました。具体的には、マンガ消費の電子書籍化の進展による電子コミック市場の拡大や、後期高齢者が増える人口動態の変化の中での病院の働き方改革や情報高度化の流れなどに着目した銘柄選択を実施しました。当ファンドの投資の軸は利益成長＝株価上昇であります。短期的な相場の影響にぶれることなく、中長期における利益成長の高い銘柄を保有することにより、高いリターンを得られると信じています。

新興市場における海外投資家売買動向



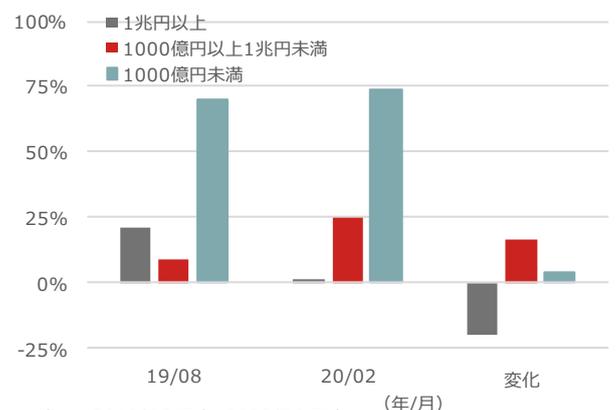
新興市場は東証JASDAQ市場および東証マザーズ市場の合計
期間：2000年1月末～2020年3月（13日）、月次、過去12か月累計値
（出所）東京証券取引所のデータ等を基に野村アセットマネジメント作成

小型株のバリュエーション



期間：2015年3月末～2020年3月（19日）、月次
小型株：Russell/Nomura Small Cap インデックス
大型株：Russell/Nomura Large Cap インデックス
（出所）QUICK、NRIデータ等を基に野村アセットマネジメント作成

ポートフォリオの半年間の時価総額別ウェイト変化



時点：2019年8月末と2020年2月末
（出所）Quick、NRIデータ等を基に野村アセットマネジメント作成

上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

* 後述の【投資リスク】【当資料について】および【お申込みに際してのご注意事項】を必ずご覧ください。

3. 足元で注目している個別銘柄紹介

注目銘柄① Amazia

無料購読の漫画アプリ「マンガBANG!」を運営。投稿サービスも展開。広告収入が中心ですが、課金による収入も伸びています。「マンガBANG!」に大手出版社の人気旧作を投入し継続提供していることが奏功し、ユーザー数の拡大で課金率が上昇し課金収入が増加、広告収入も順調に伸びています。また、女性向けエンタメ系アプリを投入し、男性ユーザーの多い「マンガBANG!」と異なる顧客層の開拓にも注力中です。書籍のモバイル（スマートフォンやタブレット端末）シフトに伴い、電子コミック事業は、すでに書店に並ばなくなった過去のヒット作品のデジタル配信によるロングテール顧客やこれまで少なかった女性ユーザーの獲得により中長期での成長が見込まれています。

注目銘柄② インフォコム

業界トップクラスの電子コミックとシステム開発が事業の柱。医療・介護関連や管理ソフトを強化中。新たに主力事業に成長した電子コミックが順調に伸びており、システム開発も病院向けを中心に好調。ヘルスケア関連は短期的に波はあるものの中長期の需要増が期待されます。電子コミックは新検索エンジンを使いユーザーの嗜好を解析、お勧め商品などを提供して購読増加を図っています。システム開発は大手企業向けシステムインテグレーション、企業・公共機関向けビジネスパッケージおよびクラウドサービス、医療・介護機関向けパッケージサービスを手掛けています。特に市場拡大が期待される医療・介護関連では、医療向けシステムおよび薬剤情報システムなどにおいて高シェアの自社開発パッケージ製品を保有しています。

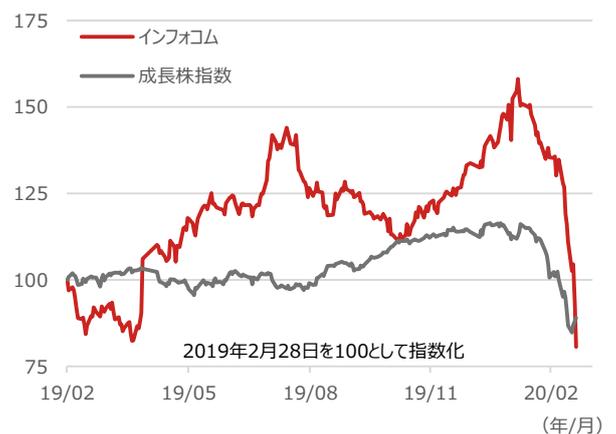
Amaziaの株価推移



期間：2019年2月28日～2020年3月19日、日次

成長株指数：Russell/Nomura Total Market Growth インデックス（配当込み）
（出所）Quick、NRIのデータを基に野村アセットマネジメント作成

インフォコムの株価推移



期間：2019年2月28日～2020年3月19日、日次

成長株指数：Russell/Nomura Total Market Growth インデックス（配当込み）
（出所）Quick、NRIのデータを基に野村アセットマネジメント作成

掲載されている個別の銘柄については、参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格の上昇や下落を示唆するものではありません。上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

* 後述の【投資リスク】【当資料について】および【お申込みの際のご留意事項】を必ずご覧ください。

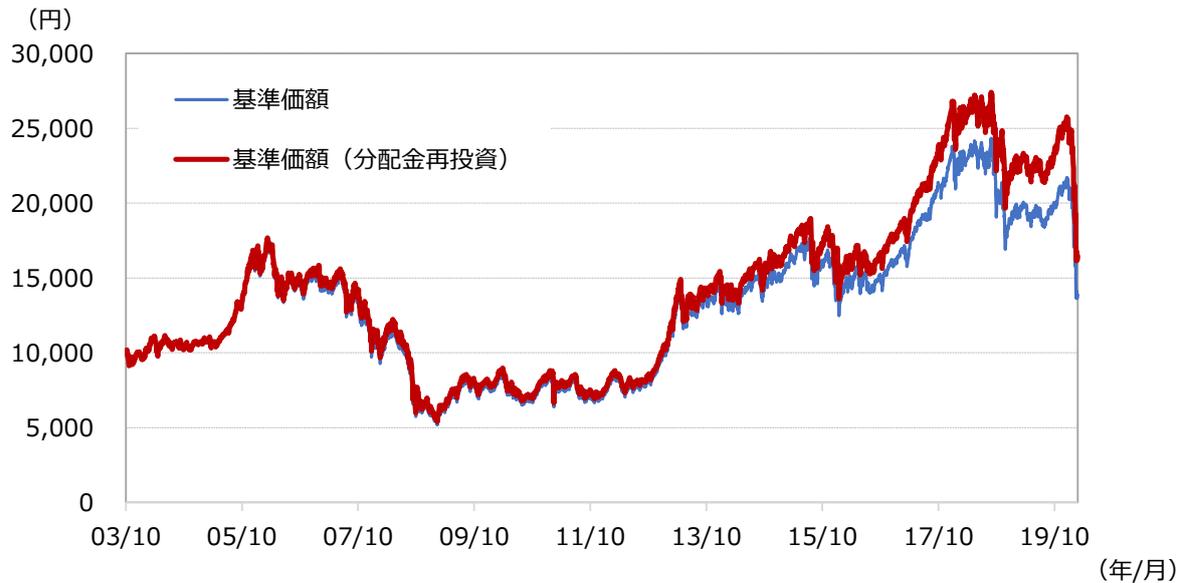
野村アセットマネジメント

「野村リアルグロース・オープン」

ファンドの運用状況

基準価額の推移

期間：2003年10月30日（設定日）～2020年3月23日、日次



基準価額（分配金再投資）とは、当初設定時より課税前分配金を再投資したもとして計算した価額であり、ファンドの収益率を測るためのものです。したがって、課税条件等によって受益者ごとに収益率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

「野村リアルグロース・オープン」

【ファンドの特色】

- 信託財産の成長を目標に積極的な運用を行なうことを基本とします。
- わが国の株式を実質的な主要投資対象*とします。
※「実質的な主要投資対象」とは、「野村リアルグロース・オープン マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。
- 組入銘柄の選定にあたっては、主として個別企業の調査・分析等を中心とした「ボトムアップアプローチ」により中長期的に高い成長が期待できる企業の株式（成長株）を選別します。さらに、企業の株価水準について、当該企業の成長性を勘案したうえでのバリュエーション評価（割高・割安度合いの評価）等を行ない、ポートフォリオの構築を行ないます。
- Russell/Nomura Total Market Growth インデックスをベンチマークとします。

※Russell/Nomura Total Market Growth インデックスの知的財産権およびその他一切の権利は野村証券株式会社およびFrank Russell Company に帰属します。なお、野村証券株式会社およびFrank Russell Company は、Russell/Nomura Total Market Growth インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、Russell/Nomura Total Market Growth インデックスを用いて運用される当ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

- 株式の実質組入比率は、高位（フルインベストメント）を基本とします。
- ファンドは、「野村リアルグロース・オープン マザーファンド」を通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。
- 原則、毎年10月29日（休業日の場合は翌営業日）に分配を行ないます。分配金額は、基準価額の水準等を勘案して委託会社が決定します。
* 委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

【投資リスク】

ファンドは、株式等を実質的な投資対象としますので、組入株式の価格下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。
※詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間 無期限（2003年10月30日設定）
- 決算日および収益分配 年1回の決算時（原則10月29日。休業日の場合は翌営業日）に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の基準価額
- ご購入単位 1万口以上1口単位（当初元本1口＝1円）
または1万円以上1円単位
（ご購入コースには、分配金を受取る一般コースと、分配金が再投資される自動けいぞく投資コースがあります。原則、ご購入後にご購入コースの変更はできません。）
※お取扱いコース、ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ご換金申込日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

【当ファンドに係る費用】

（2020年3月現在）

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.3%（税抜3.0%）以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 * 詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用（信託報酬）	ファンドの純資産総額に年1.65%（税抜年1.50%）の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。
◆その他の費用・手数料	組入資産等の売買の際に発生する売買委託手数料、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額（ご換金時）	1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等にに応じて異なりますので、表示することができません。
※詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

【分配金に関する留意点】

- 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。
- ファンドは、計算期間中に発生した運用収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。
- 投資者の個別元本（追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本）の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりの方が小さかった場合も同様です。

◆設定・運用は

野村アセットマネジメント

商号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第373号
加入協会：一般社団法人投資信託協会／
一般社団法人日本投資顧問業協会／
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

ファンドの基準価額等についてのお問い合わせ先：野村アセットマネジメント株式会社

● サポートダイヤル ☎ 0120-753104 <受付時間> 営業日の午前9時～午後5時

● ホームページ

<http://www.nomura-am.co.jp/>



【当資料について】

- 当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。
- 当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。
- 当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。

【お申込みに際してのご留意事項】

- ファンドは、元金が保証されているものではありません。
- ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。
- 投資信託は金融機関の預金と異なり、元本は保証されていません。
- 投資信託は預金保険の対象ではありません。また、登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度が適用されません。
- お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

野村リアルグロース・オープン

お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社福岡銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第7号	○		○	
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第61号	○		○	
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	
野村証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第164号	○		○	

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。

※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。